（参考様式22別紙）

令和　　　年　　月　　日

既存建築物に係る建築基準法上の適合状況報告書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 【報告者】 | 建築士事務所名 |  |
|  | 建築士氏名 |  |
|  | 登録番号 | 級建築士　　　第　　　号 |
|  | 連絡先（電話番号） |  |

障害福祉サービス事業者の指定（変更による使用開始を含む。）を受けようとする以下の建築物については、建築確認申請が不要であり、かつ建築基準法の用途分類による下記の用途として、建築基準法上の規定に適合している（する予定である）ことを確認しました。

※　建築基準法上の規定とは、建築物の構造、防火上主要な間仕切壁、階段２方向避難、非常用照明、採光、換気、排煙等の基準があります。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 建築物の所在地 |  | | |
| 事業所名称 |  | | |
| 建築基準法の用途  いずれかを○で囲む | 児童福祉施設等 ・ 寄宿舎 ・ その他（　　　　　　　　） | | |
| 建築基準法上の　適合状況  いずれかの□に  チェック | □　現状で適合している。 | | |
| □　改修工事により適合する予定  ※ | | |
|  | 完了予定 | 年　　　月　　　日 |
| 工事内容 |  |

※　上記で「改修工事により適合する予定」と報告した場合は、この書類を**２部作成**し、１部を指定申請書に添付してください。工事完了後、適合状況を確認した上で、もう１部の以下の枠内に確認年月日、確認者を記入し、現地確認時までにご提出ください。

改修工事の完了により、建築基準法上の規定に適合していることを証明します。

確認年月日　　　　　　年　　　月　　　日

建築士氏名